

懇談会の取りまとめの項目（案）

< I 水俣病の発生拡大と責任 >

1. 水俣病の発生初期における行政等の対応の問題
2. 昭和34年末の発生源対策の不作為による水俣病の被害の拡大
3. 昭和34年末の地域の紛争の鎮静化による水俣病問題の終息化（蓋閉め）
4. 水俣病問題におけるメディアのあり方
5. 公害等の問題に当たっての行政や科学者等の対応のあり方
6. 責任と謝罪のあり方

< II 被害救済と地域再生 >

1. 被害の実態把握などの適切な初期対応
2. 水俣病救済の複層構造等の問題
3. 被害のとらえ方（地域における差別・偏見等を含む）とそれに
応じた救済の考え方
4. 被害救済と地域対策（被害者の高齢化、地域福祉等）
5. 胎児性患者に対する支援
6. その他